



2024年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2024年5月7日

上場会社名 カネソウ株式会社

上場取引所 名

コード番号 5979 URL <https://www.kaneso.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 豊田 悟志

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 南川 智之

TEL 059-377-4747

定時株主総会開催予定日 2024年6月24日

配当支払開始予定日

2024年6月6日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	8,664	7.0	1,278	26.2	1,291	22.9	1,041	46.8
2023年3月期	8,096	18.8	1,012	—	1,050	—	709	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	731.74	—	7.3	7.7	14.8
2023年3月期	498.59	—	5.2	6.5	12.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	17,078	14,726	86.2	10,344.76
2023年3月期	16,583	14,007	84.5	9,838.82

(参考) 自己資本 2024年3月期 14,726百万円 2023年3月期 14,007百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,122	659	287	1,260
2023年3月期	856	39	215	1,084

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	75.00	—	125.00	200.00	284	40.1	2.1
2024年3月期	—	75.00	—	125.00	200.00	284	27.3	2.0
2025年3月期(予想)	—	75.00	—	75.00	150.00		29.3	

3. 2025年 3月期の業績予想(2024年 4月 1日～2025年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,030	0.1	445	26.0	450	26.2	310	37.0	217.75
通期	8,700	0.4	1,060	17.1	1,070	17.1	730	29.9	512.76

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	1,440,000 株	2023年3月期	1,440,000 株
期末自己株式数	2024年3月期	16,398 株	2023年3月期	16,290 株
期中平均株式数	2024年3月期	1,423,673 株	2023年3月期	1,423,710 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における国内経済は、経済、社会活動の正常化が進むに伴い、個人消費や設備投資などの持ち直しにより、緩やかな回復の動きが見られました。一方で、不安定な国際情勢のもと、世界的な物価の上昇が続き、為替市場における円安の進行など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。当社の主要な市場であります建設関連業界におきましては、公共投資が底堅く推移し、民間設備投資も緩やかながら回復基調がみられましたものの、コスト上昇や労働者不足などの影響は続いており、厳しい事業環境で推移しました。

その結果、売上高は、86億64百万円（前年同期比7.0%増）となりました。製品分類別における状況は次のとおりであります。

鉄鋼器材は、堅調な建築工事により、雨水排水・防水関連製品の増加基調が続きましたことと、設備投資の改善により外構・街路関連製品が増加し、24億63百万円（同10.3%増）となりました。

スチール機材は、民間設備投資の持ち直しにより、外構関連製品などの納入が改善したことから、12億80百万円（同7.9%増）となりました。

製作金物は、外構、街路関連製品が増加しました。また、建築金物関連製品は改善しましたが、防災関連製品の納入がやや伸びを欠きましたことから、42億59百万円（同6.6%増）となりました。

その他铸造製品は、建機、機械向け製品が、納入先の堅調な需要が続きましたことと、土木向け受託分も回復基調となりましたが、6億61百万円（同2.5%減）となりました。

利益につきましては、一部ステンレス原材料価格が低下するものの、諸物価の上昇など、生産におけるコスト環境は、厳しい状況が続きました。こうした中で、需要に対し、安定供給への取り組みと原価改善に向けた生産性の向上や、販売価格の適正化対応を継続してまいりましたことから、売上総利益は、33億55百万円（同9.1%増）となりました。販売費及び一般管理費につきましても、諸物価上昇による経費負担の増加はありますが、軽減に努め、20億77百万円（同0.7%増）となりました。その結果、営業利益は12億78百万円（同26.2%増）となりました。営業外損益につきましては、低金利の環境が続く状況は変わらず低位な状況となりました。その結果、経常利益は12億91百万円（同22.9%増）となり、一部の投資有価証券に関して売却益を計上しましたことから、当期純利益は10億41百万円（同46.8%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産総額は170億78百万円となり、前事業年度末に比べ4億95百万円増加いたしました。これは主に、流動資産のうち、現金及び預金が5億24百万円、固定資産のうち、建設仮勘定が4億67百万円減少しましたが、機械及び装置が11億21百万円、建物が3億29百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債総額は23億51百万円となり、前事業年度末に比べ2億24百万円減少いたしました。これは主に、固定負債のうち、役員退職慰労引当金が2億22百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は147億26百万円となり、前事業年度末に比べ7億19百万円増加いたしました。これは主に、剰余金の配当が2億84百万円ありましたが、当期純利益の計上が10億41百万円あったこと等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は12億60百万円となり、前事業年度末に比べ1億75百万円増加しました

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因につきましては次のとおりであります。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、得られた資金は、11億22百万円（前期比2億65百万円の収入増）となりました。

これは主に、法人税等の支払額が4億42百万円、役員退職慰労引当金の減少が2億22百万円、投資有価証券売却益が91百万円ありましたが、税引前当期純利益の計上が13億82百万円あったこと等によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、支出された資金は、6億59百万円（前事業年度は39百万円の収入）となりました。

これは主に、定期預金の払戻による収入が83億円、投資有価証券の売却による収入が1億12百万円ありましたが、定期預金の預入による支出が76億円、有形固定資産の取得による支出が13億81百万円あったこと等によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、支出した資金は、2億87百万円（前期比72百万円の支出増）となりました。

これは、配当金の支払が2億84百万円あったこと等によるものであります。

（４）今後の見通し

今後の見通しにつきましては、緩やかながらも経済、社会活動の回復が続くことが期待されます。しかしながら、不安定さやリスクが高まる国際情勢を背景として、世界的なインフレ圧力からの諸物価の上昇など景気後退も懸念されます。また、金融資本市場が変動するなど国内経済に及ぼす影響も見込まれます。建設関連におきましては、公共投資は底堅く推移し、企業収益の改善や国内回帰などによる民間投資の増加を背景に継続的な需要が期待されます。一方、コストの上昇や労働力不足などの影響は続き、厳しい事業環境が継続することも見込まれます。こうした状況の中で、受注確保に向けて、製品の安定供給、並びに生産体制を続け、需要動向や多様なニーズに対応した新製品開発、生産性向上や原価改善への取り組みを進め、総合的な競争力を高め、業績の向上に取り組んでまいります。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の業務は現在日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率の推移及び国内他社のＩＦＲＳ（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、ＩＦＲＳ適用の検討をすすめていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,384,861	8,860,304
受取手形	258,725	208,789
電子記録債権	320,387	302,407
売掛金	1,070,389	1,115,200
製品	692,114	634,678
仕掛品	189,352	183,831
原材料及び貯蔵品	589,829	582,510
前払費用	10,763	9,561
その他	11,382	69,786
貸倒引当金	△8,457	△7,354
流動資産合計	12,519,349	11,959,716
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,206,098	4,569,485
減価償却累計額	△3,613,212	△3,646,728
建物（純額）	592,885	922,757
構築物	398,251	447,437
減価償却累計額	△337,051	△347,308
構築物（純額）	61,199	100,129
機械及び装置	3,883,142	5,256,676
減価償却累計額	△3,308,962	△3,560,961
機械及び装置（純額）	574,180	1,695,715
車両運搬具	168,373	182,321
減価償却累計額	△153,130	△148,180
車両運搬具（純額）	15,242	34,141
工具、器具及び備品	1,717,051	1,763,904
減価償却累計額	△1,663,704	△1,714,343
工具、器具及び備品（純額）	53,347	49,560
土地	1,731,904	1,731,904
リース資産	13,403	13,403
減価償却累計額	△1,563	△4,244
リース資産（純額）	11,839	9,159
建設仮勘定	547,789	80,032
有形固定資産合計	3,588,389	4,623,399
無形固定資産		
ソフトウェア	41,947	26,947
その他	182	182
無形固定資産合計	42,130	27,130

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	109,795	39,667
関係会社株式	10,000	10,000
出資金	3,600	3,600
長期前払費用	11,589	5,528
繰延税金資産	148,819	188,002
その他	161,746	233,454
貸倒引当金	△12,000	△12,000
投資その他の資産合計	433,551	468,252
固定資産合計	4,064,071	5,118,782
資産合計	16,583,421	17,078,498
負債の部		
流動負債		
買掛金	316,642	342,920
リース債務	2,904	3,146
未払金	158,252	229,354
未払費用	53,263	57,548
未払法人税等	357,232	276,273
前受収益	281	300
賞与引当金	60,418	64,690
その他	153,777	108,820
流動負債合計	1,102,773	1,083,053
固定負債		
リース債務	10,166	7,261
退職給付引当金	349,655	362,657
役員退職慰労引当金	508,534	285,644
その他	604,665	613,066
固定負債合計	1,473,022	1,268,631
負債合計	2,575,795	2,351,684

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,820,000	1,820,000
資本剰余金		
資本準備金	1,320,000	1,320,000
資本剰余金合計	1,320,000	1,320,000
利益剰余金		
利益準備金	275,400	275,400
その他利益剰余金		
別途積立金	9,900,000	9,900,000
繰越利益剰余金	718,991	1,476,009
利益剰余金合計	10,894,391	11,651,409
自己株式	△69,828	△70,301
株主資本合計	13,964,562	14,721,108
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	43,062	5,705
評価・換算差額等合計	43,062	5,705
純資産合計	14,007,625	14,726,813
負債純資産合計	16,583,421	17,078,498

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	8,096,323	8,664,346
売上原価		
製品期首棚卸高	599,252	692,114
当期製品仕入高	792,224	765,957
当期製品製造原価	4,323,139	4,487,470
合計	5,714,616	5,945,542
製品他勘定振替高	1,049	2,148
製品期末棚卸高	692,114	634,678
売上原価合計	5,021,452	5,308,714
売上総利益	3,074,871	3,355,631
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	400,564	409,597
給料及び手当	618,894	652,030
貸倒引当金繰入額	999	△1,103
賞与引当金繰入額	35,314	37,793
退職給付費用	17,299	16,644
役員退職慰労引当金繰入額	18,411	16,810
減価償却費	47,167	48,671
その他	923,725	896,977
販売費及び一般管理費合計	2,062,376	2,077,422
営業利益	1,012,495	1,278,209
営業外収益		
受取利息	235	241
有価証券利息	5	—
受取配当金	4,249	4,452
不動産賃貸料	18,017	18,195
作業くず売却益	20,036	1,001
雑収入	12,909	7,059
営業外収益合計	55,454	30,950
営業外費用		
支払利息	12,269	14,769
不動産賃貸費用	3,857	3,276
雑損失	890	—
営業外費用合計	17,016	18,045
経常利益	1,050,932	1,291,113
特別利益		
投資有価証券売却益	—	91,364
特別利益合計	—	91,364
特別損失		
減損損失	973	—
特別損失合計	973	—
税引前当期純利益	1,049,959	1,382,478
法人税、住民税及び事業税	353,561	368,651
法人税等調整額	△13,452	△27,933
法人税等合計	340,108	340,718
当期純利益	709,850	1,041,760

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,820,000	1,320,000	1,320,000	275,400	9,900,000	222,697	10,398,097
当期変動額							
剰余金の配当						△213,556	△213,556
当期純利益						709,850	709,850
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	496,294	496,294
当期末残高	1,820,000	1,320,000	1,320,000	275,400	9,900,000	718,991	10,894,391

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△69,828	13,468,268	28,755	28,755	13,497,023
当期変動額					
剰余金の配当		△213,556			△213,556
当期純利益		709,850			709,850
自己株式の取得		—			—
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）			14,307	14,307	14,307
当期変動額合計	—	496,294	14,307	14,307	510,601
当期末残高	△69,828	13,964,562	43,062	43,062	14,007,625

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	1,820,000	1,320,000	1,320,000	275,400	9,900,000	718,991	10,894,391
当期変動額							
剰余金の配当						△284,742	△284,742
当期純利益						1,041,760	1,041,760
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	757,018	757,018
当期末残高	1,820,000	1,320,000	1,320,000	275,400	9,900,000	1,476,009	11,651,409

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△69,828	13,964,562	43,062	43,062	14,007,625
当期変動額					
剰余金の配当		△284,742			△284,742
当期純利益		1,041,760			1,041,760
自己株式の取得	△472	△472			△472
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△37,357	△37,357	△37,357
当期変動額合計	△472	756,546	△37,357	△37,357	719,188
当期末残高	△70,301	14,721,108	5,705	5,705	14,726,813

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,049,959	1,382,478
減価償却費	311,203	402,023
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	999	△1,103
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,633	13,001
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△8,889	△222,890
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△373	4,271
受取利息及び受取配当金	△4,490	△4,693
支払利息	12,269	14,769
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△91,364
売上債権の増減額 (△は増加)	△375,460	23,105
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△259,270	70,275
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	4,278	△57,218
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	27,565	27,911
仕入債務の増減額 (△は減少)	21,614	26,277
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	137,627	△19,520
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	5,174	8,401
その他	973	—
小計	928,813	1,575,727
利息及び配当金の受取額	4,518	4,710
利息の支払額	△12,260	△14,747
法人税等の支払額	△64,171	△442,921
営業活動によるキャッシュ・フロー	856,899	1,122,767
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9,250,000	△7,600,000
定期預金の払戻による収入	9,450,000	8,300,000
有価証券の償還による収入	400,000	—
投資有価証券の取得による支出	△1,357	—
投資有価証券の売却による収入	—	112,885
有形固定資産の取得による支出	△553,694	△1,381,579
無形固定資産の取得による支出	△5,810	△4,740
その他の支出	—	△85,993
その他の収入	0	90
投資活動によるキャッシュ・フロー	39,138	△659,337
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△1,669	△2,662
自己株式の取得による支出	—	△472
配当金の支払額	△214,196	△284,852
財務活動によるキャッシュ・フロー	△215,866	△287,987
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	680,171	175,442
現金及び現金同等物の期首残高	404,689	1,084,861
現金及び現金同等物の期末残高	1,084,861	1,260,304

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、建築・防災・都市景観整備・環境・福祉・緑化関連製品・産業用鋳物の製造及び販売をその事業としており、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	9,838.82 円	10,344.76 円
1株当たり当期純利益	498.59 円	731.74 円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益(千円)	709,850	1,041,760
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	709,850	1,041,760
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,423	1,423

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	14,007,625	14,726,813
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	14,007,625	14,726,813
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	1,423	1,423

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

1. 業 績

科目	金額	前期比
売上高	86億64百万円	7.0%
営業利益	12億78百万円	26.2%
経常利益	12億91百万円	22.9%
当期純利益	10億41百万円	46.8%
1株当たり当期純利益	731円74銭	(前期498円59銭)

製品分類別売上高の状況

製品分類	売上高(百万円)	構成比(%)	前期比(%)
鋳鉄器材	2,463	28.4	10.3
スチール機材	1,280	14.8	7.9
製作金物	4,259	49.2	6.6
その他	661	7.6	△2.5
合計	8,664	100.0	7.0

2. 配 当

当期の年間配当額は、1株当たり200円を実施する予定であります。(前年同期200円)

3. 財政状態

総資産は170億78百万円、純資産は147億26百万円、自己資本比率86.2%、1株当たり純資産額10,344円76銭であります。

4. 次期(2025年3月期)の業績予想

区分	第2四半期累計期間		通期	
	金額(百万円)	前期比(%)	金額(百万円)	前期比(%)
売上高	4,030	0.1	8,700	0.4
営業利益	445	△26.0	1,060	△17.1
経常利益	450	△26.2	1,070	△17.1
当期純利益	310	△37.0	730	△29.9

製品分類別売上高の計画(通期)

製品分類	売上高(百万円)	構成比(%)	前期比(%)
鋳鉄器材	2,490	28.6	1.1
スチール機材	1,300	15.0	1.5
製作金物	4,280	49.2	0.5
その他	630	7.2	△4.7
合計	8,700	100.0	0.4

5. 設備投資及び減価償却費(有形固定資産)

	当期実績	次期計画
設備投資額	14億19百万円 (鋳造設備、金型等)	4億60百万円 (工場設備関連、金型等)
減価償却費	3億84百万円	5億30百万円